

平成28年(第5回)飯館村議会定例会



今議会で可決された議案等

(紙面の都合上、一部省略しています)

平成28年度一般会計補正予算

既定予算の総額に、国県支出金・繰入金等を当て、2億4638万円の増額。歳入歳出予算の総額を98億3969万円としました。

平成28年度国民健康保険特別会計補正予算

既定予算の総額に、2億8205万円の増額。歳入歳出予算の総額を15億2316万円としました。

平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算

平成28年度介護保険特別会計補正予算

国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成28年度から適用する国民健康保険税、後期高齢者支援金及び介護納付金課税額について税率及び軽減額を改正するものです。

東日本大震災に伴う国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例

東日本大震災による被災者が属する世帯の第一号被保険者に対する介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

相馬地方広域市町村圏組合規約の変更について

相馬市役所の建て替えに伴い、組合の事務所の位置を変更するものです。

被災地域農業復興総合支援事業基幹事業農業用施設等整備工事(松塚地内)請負契約について

農業用機械(松塚地内)の取得について

教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

村長村政報告

(紙面の都合上、一部省略しています)

学校再開の時期について

村立幼・小・中学校の村内での再開時期は、当初、平成29年4月と決定していましたが、飯館中学校の校舎及び体育館の改修並びに校庭やスポーツ公園などの周辺整備に時間を要すること、また、国の補助事業の予算確保や採択時期との関係で1年延長せざるを得ないと判断し、平成30年4月と方針を変更しました。

なお、学校周辺の徹底した除染や、スクールバスの運行路線の見直し、園児や児童・生徒数の減少に伴う教育の質など、課題も多く残されています。

子どもたちが安全で、安心して学校生活が送れるように、また村の学校に入って良かったと言われるよう、引き続き国・県とも協議しながら環境整備に努めていきます。

太陽光発電所の完成

大火山に建設を進めていた「いいたてまでいな太陽光発電株式会社」の発電所が完成し、4月22日に竣工式が行われました。村初のメガソーラー発電所で、復興計画の柱の一つである「再生可能エネルギーの利用」の方針に基づき推進してきた事業です。今後は、この会社の益を最大限に活用し、復興に寄与したいと考えています。

また、6月1日には、深谷復興拠点に整備を進めていた太陽光発電所の竣工式を開催しています。大火山の施設と合わせ、本村復興の基盤となる施設が完成し、村復興の姿を内外に示すものになると期待しています。



いいたて全村見守り隊

4月25日、今年度の「いいたて全村見守り隊出発式」が、いちばん館で行われました。

当日は、見守り隊員のほか、南相馬警察署長、村消防団長も出席し、連携協力して村内の防犯活動に取り組むことを申し合わせ、合同で村内パトロールを行いました。

総合健診

総合健診は、5月11日から5月21日までの10日間、16歳以上の全村民を対象に仮設住宅などを会場に実施しました。

健診と併せ、県立医科大学などの協力を得て、よろず健康相談会も例年どおり実施しました。なお、今回の受診者は1513人でした。

村では、電話や家庭訪問などで、年1回の受診と健康管理を推進し、7月から9月までに医療機関で実施する施設検診で更に受診率向上に努めます。

農政関係

村が行う実証栽培の一環として、5月12日に小宮地区、草野向押地区、須萱地区の圃場1ヘクタールにおいて、もち米「こがねもち」とうるち米「天のつぶ」に鉄粉をコーティングしたモミの直播を実施、5月20日には白石地区、八和木地区でうるち米「天のつぶ」の移植による田植えを実施しました。主要野菜の出荷制限・摂取制限の解除に向けた実証栽培については、行政区から推薦のあった30か所の候補地について、県と協議中です。7月には実証地を確定し、栽培協力者の方々への説明会を実施する予定です。

その他、伊丹沢地区での繁殖和牛の飼養実証、松塚地区での水田放牧実証、深谷地区、外内地区でのエゴマ、ソバの栽培実証などについて、県等と協力して順次準備を進めています。

県の営農再開支援事業の推進組織「農業復興組合」は、5月末時点で13組合が組織されたところです。

除染関係

5月12日現在の除染進捗率ですが、宅地98%、農地75%、森林84%、道路38%であり、5月下旬には、約5500人の作業員が入り、今年度内の完了を目指しています。

宅地については、現在、雨樋下等の高線量箇所を周りの線量と同等程度まで低減させる工事として、局所対策工事を順次実施しています。

農地については、剥ぎ取り・客土の後に、地力回復工事を順次、実施しています。進捗が若干遅れているようですので、国に對し、年度内完了が出来るよう求めています。

